ワイヤレススリムキーボード 取扱説明書

SKB-WL22BK

対応機種

各社Windows搭載(DOS/V)パソコン

対応OS

Windows 10･8.1･8･7･Vista･XP

最初にご確認ください。

セット内容

- ●ワイヤレススリムキーボード …… 1台
- ●小型レシーバー(キーボード裏面に収納) …… 1台
- ●USB充電ケーブル …… 1本
- ●取扱説明書(本書) …… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、ワイヤレススリムキーボード「SKB-WL22BK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、2.4GHzデジタル無線方式採用のワイヤレス日本語キーボードです。
(標準キーの配列は、109A日本語キーボードに準拠しています)

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
●本書の内容については予告なしに変更することがございます。
●本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものと異なることがあります。

⚠取扱い上のご注意

●航空機内では、計器に影響を及ぼす可能性があるのでご使用にならないでください。
●本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変な臭いがした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
●雷がなっている時に、本製品に触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
●本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
▲故障や感電の原因となることがあります。
●濡れた手で本製品に触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
▲故障･破損などの原因となることがあります。
●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
▲故障･感電などの原因となることがあります。
●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
▲火災や故障の原因となることがあります。
●本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
▲落下により故障･破損の原因となることがあります。
●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
●本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

ハードウェア仕様

キー数/キー表示	102キー/日本語109A配列
ワイヤレス方式	RF2.4GHz
通信距離	最大約10m(使用環境により異なります)
送信出力	Class 2
キースイッチ	パンタグラフ
キーピッチ	19mm(文字キー以外は除く)
キーストローク	2.0±0.1mm
動作力	50±20g
消費電流	最大2.5mA
連続使用時間	約180時間
充電時間	約3時間
対応OS	Windows10･8.1･8･7･Vista･XP
対応機種	Windows搭載(DOS/V)パソコン
付属品	取扱説明書、USB充電ケーブル、小型レシーバー(キーボード裏面に収納)

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。
※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)は使用できない場合があります。

最新の情報はWEBサイトで!! http://www.sanwa.co.jp/

■サポート情報　■Q&A(よくある質問)
■ソフトダウンロード　■各種対応表　など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから　▼サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴ケ岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BG/BB/THDaU

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業･科学･医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

安全にご使用していただくために

本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。
●製品を分解したり、改造しないでください。
●0℃～40℃の気温環境でお使いください。
●本製品に衝撃を加えないようにしてください。
●保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

●手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
●手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
●肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れない。
●15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
●腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
●画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。
●窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
●キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2ケ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

⚠注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

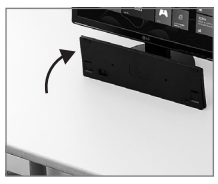
裏面につづく

特長

経済的なUSB充電式

リチウムイオン電池(充電電池)を内蔵。電池交換の手間がいらず、経済的でエコ設計です。

使わないときは立てて収納



キーボードが自立するので、立てて収納することができます。デスクスペースを広々と使うことができます。

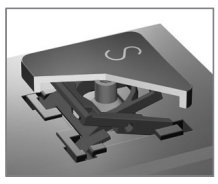
キーボードカーブ形状

キータッチを楽にする、カーブ形状です。

入力ミスを防ぐ、2重構造

隣キーとの境界が分かりやすい2段構造のキートップなので、タッチタイピングがしやすく、入力ミスを防ぎます。

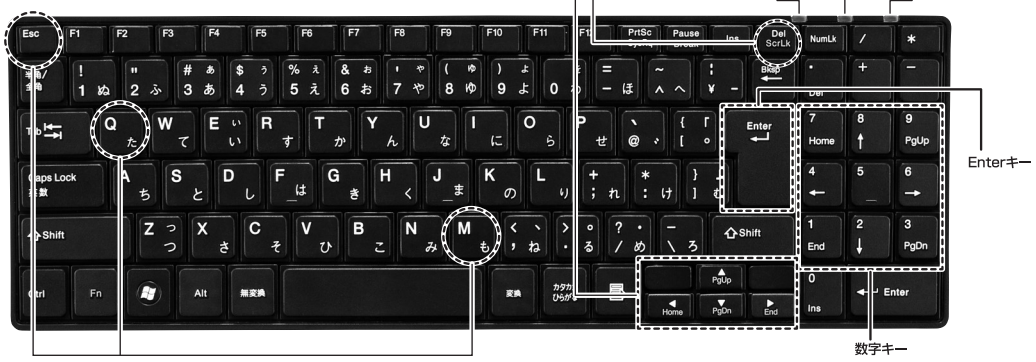
軽いタッチのパンタグラフ方式



ノートパソコンに多く採用されているパンタグラフ方式。
軽いキータッチが特長。キートップのどの位置からでも垂直にストロークするため、キーの中心を打たなくても確実に入力できます。

①「NumLock」LED:NumLockがONの時、緑色のLEDが点灯します。
※キー入力が5～10秒されない場合は自動でLEDが消灯します。
再度キー入力するとLEDが点灯します。
②「充電」LED:充電中赤色のLEDが点灯します。充電が完了すると消灯します。
③「ペアリング」LED:電源スイッチをONにした後、一時的に点滅します。
ペアリングモード時は点滅します。

<表 面>



<裏 面>

ご使用時は電源を ON にしてください。

背面にレシーバーポケット付き

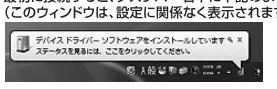
キーボード背面にレシーバーを収納することができるので、持ち運ぶ際に紛失の心配がありません。

Windows 7またはWindows 10･8.1･8パソコン使用時に、キーボードを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10･8.1･8のパソコンで、キーボードを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
(このウィンドウは、設定に関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。

■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。
パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。
下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①**<Windows 7の場合>** (変更後は元に戻されることをお薦めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

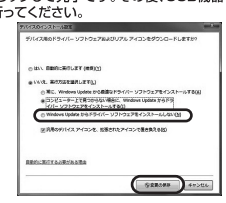
①**<Windows 10･8.1･8の場合>** (変更後は元に戻されることをお薦めします)
・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
・「コントロールパネル」を選択します。
・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。

<各OS共通>

②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

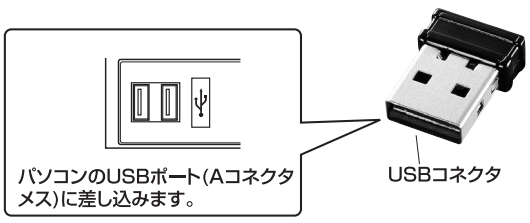
ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。
場合によっては、解決できないことがあります。

内蔵バッテリーの充電方法

本製品側面のコネクタを付属のUSBケーブルでパソコンなどの電源を供給できるUSBポートに接続してください。
自動的に充電が開始されます。充電中はキーボード部右上の充電LEDが点灯します。
(通常充電時間:3時間)充電中はLEDが赤色に光り、充電後は消灯します。

キーボードのセットアップ

※レシーバーはキーボード本体裏面に収納されています。
①パソコンのUSBポートを、確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています)
②パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートに小型レシーバーのUSBコネクタを接続します。
③「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現われます。
④必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
⑤以上でUSBレシーバーの認識完了です。



再度ペアリングを行う場合

本製品が正常に動作しなくなった場合、再度ペアリング操作を行うことにより正常に動作するようになる場合があります。
※ペアリング操作を行う前に、レシーバーはUSBポートから抜いた状態にしてください。
①本製品のキーボードを充電します。
②キーボード裏面の電源スイッチをONにします。
③キーボードの「ESC」キーと「Q」キーと「M」キーを同時に押します。
ペアリングLED(一番右端)が点滅を開始します。
④LEDが点滅している間にパソコン本体にレシーバーを接続します。
LEDの点滅が止まるとペアリングが完了します。

ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。
より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境が必要です。
ぜひご協力ください。

パソコン機種 メーカー名 ( )
型 番 ( )
C P U ( )

O S ( )

同時に使用している周辺機器 ( )

接続概略図

故障・不具合の頻度 いつも ・ 時々
(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象
(例:特定の『A』キーの入力ができない)

故障・不具合の発生条件 いつも ・ この条件のとき
(例:特定のアプリケーション『○○○』を使用した時)